

# Håfa Adai

グアム日本人学校（全日制）学校日より

平成30（2018）年3月14日

校長 福澤 諭

## 1年間 ありがとうございます

本年度も明日15日（木）の卒業証書授与式、明後日16日（金）の修了式を残すだけとなりました。17日からは、長期休業になります。

保護者の皆様には、学校の教育活動に対しまして、ご理解ご協力をいただき深く感謝いたしております。ありがとうございました。

来年度も引き続きご支援いただきますよう、お願いいたします。

◇ 4月13日（金）に、平成30年度始業式・入学式等を下記の日程で行います。

保護者の皆様にもお越しいただき、子ども達の入学・進級を祝っていただければ幸いです。

- |        |                              |
|--------|------------------------------|
| 1. 日 時 | 平成30年4月13日（金）                |
| 2. 式 場 | グアム日本人学校 体育館                 |
| 3. 時 程 | 8：00 新1年生以外の児童・生徒登校（平常通り）    |
|        | 8：20 着任式（新任職員紹介等）            |
|        | 8：40 歓迎式・始業式（新1年生以外が参加）      |
|        | 8：45 新1年生登校（受付開始・職員室前9：15まで） |
|        | 休憩（学活）                       |
|        | 9：20 体育館で着席（児童生徒、保護者、来賓）     |
|        | 9：30 新入生入場（入学式開始）            |
|        | 10：30 入学式終了                  |
|        | 11：30 下校バス発車                 |

## 帰任教員あいさつ

「大変お世話になりました。」

◇ 3年前、願いが叶ってグアム日本人学校に赴任しました。

最後の教職生活を、このグアム日本人学校で過ごせたことは、大変幸運でした。

全校児童生徒が仲よくお互いを思いやる優しさを持ち、素直で一生懸命取り組む姿に毎日元気ももらっていました。最後の3学期は、3年生の担任も受け持つことができ、この上ない幸せでした。

子ども達に出会い、保護者の皆様や日本人会の皆様、地域の皆様に支えられた3年間、大変お世話になりました。

42年間の教職生活が終わりますが、日本から皆様のご多幸とグアム日本人学校のますますの発展を願っております。

ありがとうございました。 <福澤 諭>

◇ 子ども達に、分かり合える喜び、苦心した後には得られる達成感をより多く味わってほしいという思いを持って11年間日本で教職に携わり、3年前にグアムに参りました。

日本人学校に着任後、国語科を中心とした学習指導だけでなく、小学1年生から中学3年生までの子ども達の成長の過程にかかわれたことを大変光栄に思っております。

グアム日本人学校の子ども達は、どの子も皆、素直で前向き。一人ひとりの輝く笑顔は、ご家庭での愛情をたっぷりと受けて育ったことを物語っていました。

明るく、やる気いっぱいの子も達と過ごす中で、私自身が自然と笑顔になり、励まされることもたくさんありました。「打てば響く」という言葉がありますが、子ども達の一生懸命さからは、「響く」以上のものが返ってきて、その度に感動をもらいました。

グアムの気候のように、常に温かな保護者の皆様に支えられ、また、お子様のことについて共に考え、成長を喜び合えたことを幸せに思います。任期中、保護者の皆様には、身に余るご厚意を賜りました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。 <藤高 論子>

◇ この度、3年間の任期満了に伴い、広島県の学校に戻ることにになりました。3年前、グアムに来た年は頻りに台風が直撃し、大雨により床が浸水したり、数日間停電が続いたりするなどの経験をしました。自然の猛威に心が折れかけたとき、その状況を子どもたちに話すと、当時中学1年生（現在中3）の子どもたちが「ほんと停電困りますよね。おれ、ロウソクの光でテスト勉強してましたよ。」「私、暗い状況で何もできなかったんで、7時に寝て、朝方にシフトチェンジしました。」など、その中でもたくましく生活していることに衝撃を受けたのを覚えています。停電中にテスト勉強してたのか…と、その真面目さにもまた、大きな衝撃を受けました。

私は、日本人学校の子どもたちの「純粋で一生懸命なところ」が大好きでした。特に行事にかける思いは並大抵のものではなく、運動会で負けると悔し涙を流し、スクールパフォーマンスでは役者顔負けの演技で会場を沸かせてくれました。教師と子どもが一丸となって行事に向き合うことができるこの学校で学ぶことができたことは、教員としての幅を大きく広げてくれました。

グアム日本人学校のみなさん、これからも、校訓「夢があり羽ばたく子」のように、自分の可能性を信じ、夢に向かって羽ばたいていってください。私も、5Kに出られなくなるフラストレーションを力に変え、羽ばたく羽はありませんが、足を使って全速力で走っていきます。

最後になりましたが、これまで支えてくださった保護者の皆様、大変お世話になりました。

<石川 裕敏>



大変お世話になりました。

子どもたちの健やかな成長とグアム日本人学校のますますの発展を祈念しております。

グアム日本人学校は  
永久に不滅です!!